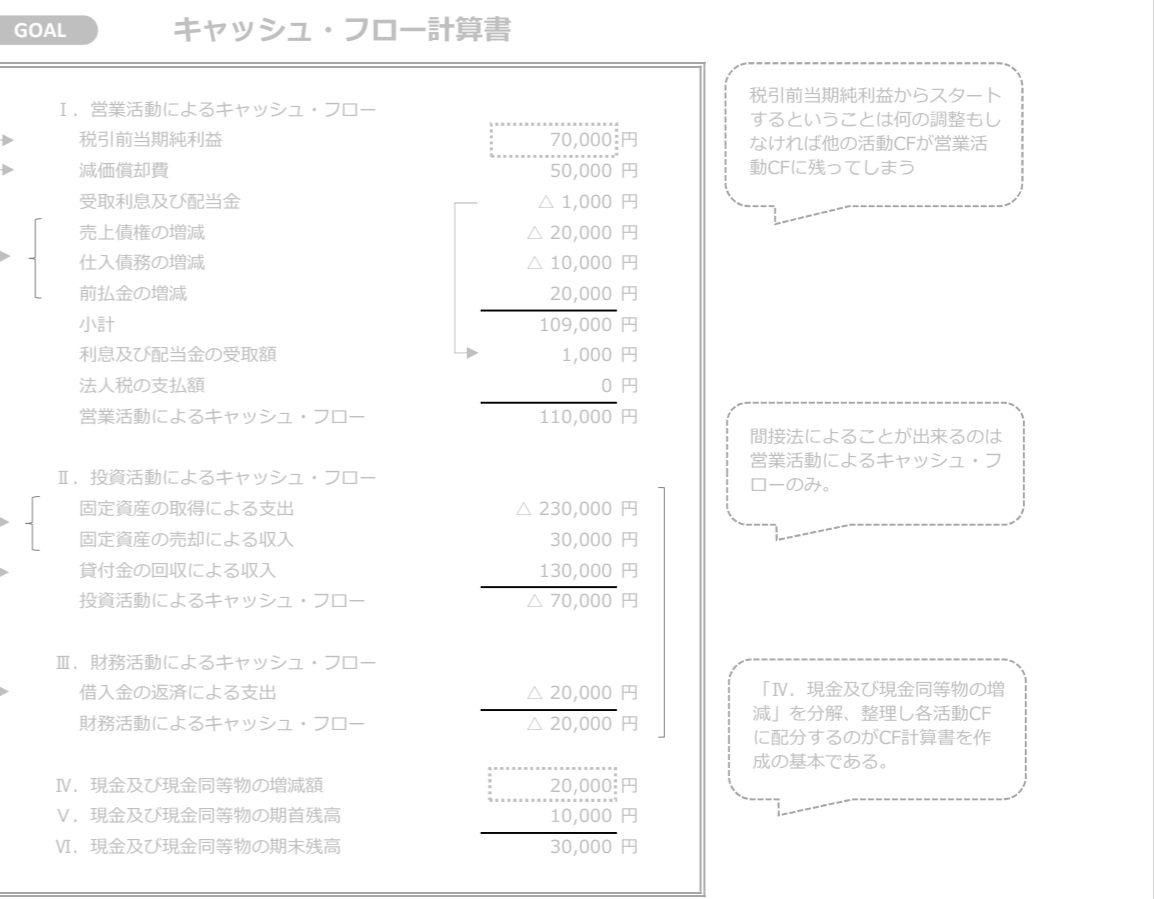


以下ではキャッシュ・フローベースで符号を表示している（上図とは符号が反転する）



※ 1 解説の便宜のため、貸借対照表上の現金預金の範囲とキャッシュ・フロー計算書上の資金の範囲は一致しているものとして扱っている。
 ※ 2 解説の便宜のため、大部分を簡略化している。例えば「建物」は取得、売却、除却、減価償却などのように増減内容を分解し、どのCF項目に表示するか分析が必要があるが、例示上は減価償却が行われたのみの場合を想定している。